

平成18年度 傾斜的研究費(特定)(全学分)(戦略分・公募分)研究報告書

研究テーマ区分 [①都市形成に関わる研究] ②特徴ある教育プログラム開発をめざす研究]

研究課題名	持続可能な大都市形成のための長期戦略に関する計画科学研究	
研究者または研究代表者名	所属部局名	職名
中林 一樹	都市環境学部 建築都市コース (都市環境科学研究科 都市システム科学専攻)	教授
研究分担者名	部局名・所属研究機関名	職名
玉川 英則	都市環境学部 建築都市コース (都市環境科学研究科 都市システム科学専攻)	教授
上野 淳	都市環境学部 建築都市コース (都市環境科学研究科 都市システム科学専攻)	教授
加藤 寛	都市環境学部 材料化学コース (都市環境科学研究科 都市システム科学専攻)	教授
森 稔	都市環境科学研究科	客員教授
市古 太郎	都市環境学部 建築都市コース (都市環境科学研究科 都市システム科学専攻)	研究員
研究実績の概要 (600~800字で記入。図、グラフ等は記載しないこと。)		
<p>本研究は、地震や風水害などの自然災害型発することが懸念され、また地球環境問題の激化が危惧される21世に向けて、安全で快適に持続可能な都市づくり戦略を考察することを目的とする研究である。</p> <p>玉川は、これまでの持続可能な都市づくりの取り組みを体系的に整理し、国連大学から研究成果として出版した。英文での刊行であり、米国などからの問い合わせも来るなど、注目される成果となっている。</p> <p>中林は、切迫性が高まっている首都直下地震からの都市復興戦略を考究した。東京の特質である世界都市としての経済被害の軽減戦略の重要性に鑑みて、東京・ソウルで中小企業の震災冬季期に対する経済被害軽減の取り組みを実態調査した。</p> <p>市古と中林一樹は東京の震災復興戦略の基本となる東京都の復興対策の向上を目指して取り組んできた行政での復興訓練の実践を指導するとともに、その評価と訓練手法の開発研究にも取り組んだ。</p> <p>客員教授の森は、11月に公開講義を行い、実践的に取り組んできた東京の都市再生が持続可能な都市づくりを目指していることを発表した。</p> <p>加藤は、都市の災害に対する安全化とともに持続化のための基礎的な情報のあり方を考究するとともに、新しい化学分野からの取り組みの可能性を考究した。</p> <p>上野は、継続的に取り組んでいる多摩ニュータウン研究において、急速に進む高齢化と都市空間の老朽化に対応した再生への取り組みを考究した。</p>		

研究発表 [雑誌論文発表、図書、学会発表等]

著者 (講演者)	論文題目 (発表題目)	発表誌 (発表大会名)	年月
NAKABAYASHI Istuki (中林一樹)	Concentration and de- concentration in the context of the Tokyo Capital Region Plan and recent cross-border networking concepts.	"Cities, Autonomy, and Decentralization in Japan" edited by C.Hein and P. Pelletier, (Chapter 3) pp.55- 80), Routledge, London.	2006
中林一樹	スーパー都市災害“首都直下地 震”の被害軽減・復興戦略に関 する考察	都市科学研究第1号、 pp.7-19、	2007.3
市古太郎・中林一樹 他	事前復興対策としての都市復興 図上訓練の現状と考察－8回目 を迎えた東京区市行政職員向け 都市復興図上訓練から－	都市計画論文集(都市計画 学会) No.41, pp.701-706,	2006.11
TAMAGAWA Hidenori (玉川英則:編著)	Sustainable Cities: Japanese Perspectives on Physical and Social Structures	United Nations University Press	2006.9
H. Noritomi, H. Kowata, N. Kojima, S. Kato and K. Nagahama (加藤 寛・他)	Application of sucrose fatty acid ester to reverse micellar extraction of lysozyme.	Colloid and Polymer Sci., 284, pp.677-682.	2006
H. Noritomi, S. Ito, N. Kojima, S. Kato and K. Nagahama (加藤 寛・他)	Forward and backward extractions of cytochrome c using reverse micellar system of sucrose fatty acid ester.	Colloid and Polymer Sci., 284, pp.604-610.	2006